

がん検診のお知らせ

内容 胸部(結核・肺がん)検診、大腸がん検診

早期発見が
あなたの命を
守ります



実施日	会場
6月27日(木)	山階南小学校
7月3日(水)	勸修小学校
7月8日(月)	百々小学校
7月9日(火)	音羽川小学校
7月10日(水)	小金塚集会所

受付時間
いずれも午後2時～午後3時30分

問合せ 区健康長寿推進課 健康長寿推進担当 ☎592-3222

胸部(結核・肺がん)検診

*感染症法により、65歳以上の方は年1回の胸部検診の受診が義務付けられています。

対象 結核:15歳以上 肺がん:40歳以上

方法 胸部X線検査 *事前申込不要

料金 無料(問診の結果、喀痰検査が必要な場合には1,000円)

*胸部検診は脱衣が必要です。薄手の無地のTシャツなどをご用意ください。

大腸がん検診

対象 40歳以上 方法 便潜血検査

*事前に検査容器を入手し、ご自宅で2日分の便を採取後、受付に提出してください。

料金 300円(料金免除制度あり)

乳がん巡回検診

対象 30歳以上の女性で今年の誕生日に偶数年齢になる方(奇数年齢の方でも昨年に受診されていない場合は受診可能)

会場 区役所2階大会議室

時期 8月～9月

内容 30歳代:超音波断層撮影(エコー検査)
40歳以上:乳房X線撮影(マンモグラフィ検査)

費用 1,300円(免除制度あり)

申込締切日 7月15日(月・祝)消印有効

申込方法 「官製はがき」または「封書」に【必要事項】を記載し、申込み先に送付。(別途お住まいの地域で回覧される乳がん検診案内に添付の申込はがきでも可)
*送付後、各個人に検診日時等のお知らせ通知が届きます。

【必要事項】①郵便番号・住所②氏名(ふりがな)③生年月日④電話番号⑤希望区(山科区とご記入ください)⑥前回受診の有無

申込・問合せ 京都予防医学センター乳がん検診係(〒604-8491中京区西ノ京左馬寮町28 ☎811-9135)



第43回 山科区民ソフトボール大会

5月12日、第43回山科区民ソフトボール大会が勸修寺公園グラウンドで開催されました。

当日は猛暑の中、11学区の体育振興会チームによる白熱したゲームが展開され、山階南体育振興会チームが、見事10年ぶりの区民大会優勝を成し遂げました。

優勝した山階南体振チームは、7月28日(日)(雨天時8月4日(日))に岩倉東公園グラウンドで行われる京都市大会に山科区代表として出場されます。

皆様応援よろしくお祈りします。

優勝 山階南体育振興会チーム

準優勝 勸修体育振興会チーム

三位 大宅体育振興会チーム

三位 小野体育振興会チーム

問合せ 区まちづくり推進担当 ☎592-3088

山階南体振チームが
10年ぶりに優勝!!



運転免許の自主返納について ～高齢ドライバーの交通事故防止～

高齢ドライバーが当事者となる事故の割合は、増加傾向にあります。

「加齢により運転が不安になってきた」「家族と相談して免許証を返すことにした」などをお考えの方は、**運転免許証の有効期限内に限り**、公安委員会に運転免許証の取消しを申請することができます。

返納を希望される方は、山科警察署交通課「運転適正相談窓口」までお問い合わせください。

問合せ 山科警察署 ☎575-0110



犯罪の発生を抑止し、地域の安心・安全を一層推進するため、防犯カメラを自治会等で設置する費用の助成(9割以内)をします。

設置にあたっては、条件と審査がありますので、必ず事前相談をお受け下さい。

主な条件

- 防犯カメラの機種及び設置業者の指定不可
- 既に設置済みの防犯カメラは対象外
- 設置後の維持管理に要する費用は、申請者ご負担

受付期間 7月1日(月)～9月30日(月)

相談・問合せ

「世界一安心安全・おもてなしのまち京都市民ぐるみ推進運動」山科区推進協議会(区まちづくり推進担当) ☎592-3088



寺西幼稚園のみなさんと

皆さんはYAMASHINAダンスを知っていますか?
これは山科をテーマに作られた「ホームタウンシティ」という曲に合わせて振り付けたダンスです。山科の様々な人々がこのダンスを踊る動画が公開されています。作成した山科元気づくプロジェクトの関義哉さん、上村時子さんにお話を伺いました。「私たちは5年前から『山科じかん』という冊子を発行し、山科で活躍している人やお店や企業などを紹介してきました。昨年は、歌を通じてつながりを作ろうとこのじまん大会を開催しました。大会は盛り上がりましたが、学生や若者世代の参加が少なく、これからの地域を担う若者世代を巻き込む企画が必要だと考えました。」と関さん。
そこで目をつけたのが、子どもからシニアまで一緒に楽しめるダンス。関さんの所属するバンド「イワイエス」がのじまん大会のために作った「ホームタウンシティ」という曲にダンスを振り付けました。
「歌詞は私の生まれ育った山科の様々な景色をイメージしています。振り付けはそれに合うものにするともに、子どもからシニアまで踊れるようなシンプルなものを意識しました。」
出演者は約30団体40～50人ほど。歌詞に出てくる風景も織り交ぜて動画が完成しました。
「踊りは撮影の時に教えるだけなのに、皆さんとても上手なのにびっくり。最初は緊張していた人も、踊るといって笑顔でした。」と上村さん。編集の時には出演者の一番良い表情を使おうとこだわってしまい、思いのほか時間がかかったそうです。
それでも、山科に住んでいる人から「動画を見て、こんなに良いところに住んでいたんだと改めて思った」という感想をもらって苦労が吹き飛んだそうです。
ダンスを通じて人と人がつながり、山科がみんなのホームタウンになる。そんな動画に仕上がっていますので、ぜひ一度ご覧ください。(京都市まちづくりアドバイザー 佐藤友二)

問合せ 区総務・防災担当 ☎592-3066

動画のリンク先 <https://www.youtube.com/watch?v=6zeVMn5vN4k>

ダンスを指導する
関義哉さん



第61回 みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう!
連載 区民活動きずなリレー
ダンスでつなぐ山科
YAMASHINAダンス